

教授会報告医制度拒否

1月16日、43・44医卒会合同による卒業修習に関する要望書が提出されて以来、卒試ボイコット、全学ストへと拡大した本学の紛争は、3月20日に教授会が全面的に学生の要求を認めて終止符が打たれた。

学生の要求を全面承認 新たに協議機関設立



(3月19日)
屋階講堂における
大衆団交の様

遂に本学も報告医制度を全面的に承認する。無期限ストライキにより、この平に拒否することとなった。

全国的な学闘紛争の中で、別天福が破られた。スト突入の理由と地がのあった本学は、一月四日、四十三年度卒業生と本年度日今年度卒業生(四十四年度卒業生)による次のような要求事項

① 研究内容を決定するための最終協議機関として、学生を含めて協議機関を設ける。
この要望に対し、一月一日より六日にかけて、肺病研究施設・第一内科・眼科の各医局、第一外科・第二内科各無給医員会より支持声明が出された。これに対し教授会

学部長(代)に相磯教授 病院長に百瀬教授(泌尿)

小林龍男学部長は、五月十五助産会、助産会の反対声明、講師顧問一教授(泌尿器科)が選任され、四月一日付で発令された。

この要望に対し、一月一日より六日にかけて、肺病研究施設・第一内科・眼科の各医局、第一外科・第二内科各無給医員会より支持声明が出された。これに対し教授会

論説 コルセットの着用

第一病理学教授
井出源四郎

昨今大学という大学が大揺れに揺れてはさしたる改革もなく、古きを踏襲し

いる。わが千葉大学も、その例外ではなく、細分化された近代医学を、静かであった池の中にあらわに消化吸収し、レベルアップしてゆくための波紋を惹き起す石が投げられ、複雑な紋には、早いテンポの適応が生ずるのはい

千葉の あのはな 同窓 大学 会報

編集 千葉大学医学部
あのはな同窓会
報 学生編集部
発行者 奥田 秀行
千葉市美浜町313番地

和洋
新刊
医薬学書 看護学書 専門販売
(千葉大学医学部教科書・参考書指定販売店)
メジカル書院
[学校・図書館
病院・御用達]
千葉市美浜町八(病院坂)
千葉大学医学部西門前
電話 千葉22(七九四三・三九三九)

総会のお知らせ

昭和四十四年度のあのはな同窓会総会を、左記の要領で開催いたします。御多忙のこととは存じますが、金奮って御出席下さいませ。よう御案内申し上げます。

記

期日 七月十日(日)午後時半より
場所 千葉大学医学部記念講堂
報告事項
一、会計報告
二、支部報告

名簿完成

本年五月末日、新名簿が完成しました。一、部八頁(表裏別頁)

ごぞうろっふ

四月二十七日に大学病院第一内科(斎藤十

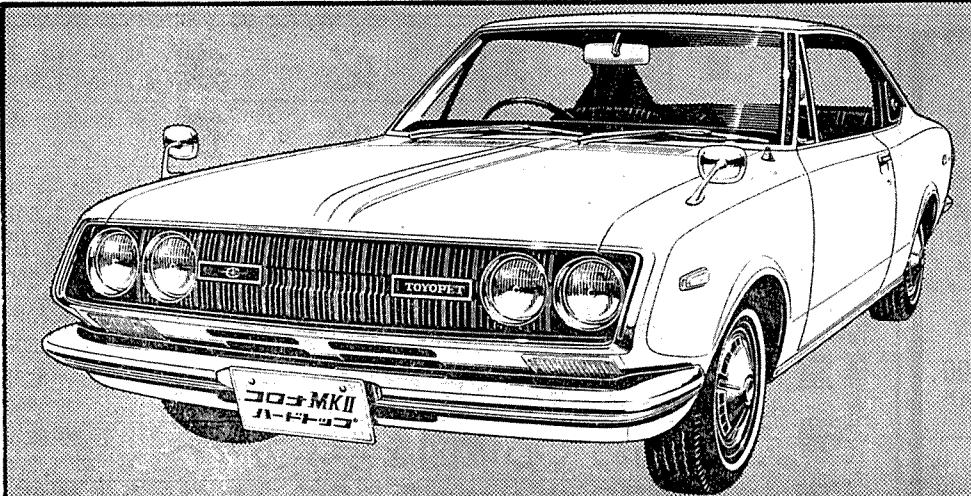


百瀬剛一病院長

百瀬剛一教授略歴
昭和十三年千葉医科大学卒業、同年副手(皮膚泌尿器科)、同十九年助手、二十年講師、二十一年同

昭和十三年千葉医科大学卒業、同年副手(皮膚泌尿器科)、同十九年助手、二十年講師、二十一年同

は、患者が生命をもち病苦と闘っているというのを医師は常に心にこめておきたい。第三に医師は、患者が生命をもち病苦と闘っているというのを医師は常に心にこめておきたい。



理想のファミリーカー、ゆうゆう設計の!

コロナMARK IIシリーズ

- スタイルは…力強い曲面美 より広く低いデザイン。カーブドガラス、埋込みドア・ハンドル採用
- 性能は…OH1600ccの実力派 強力85馬力。最高時速150kmの余裕1600SLは100馬力、最高時速165km
- 安全性は…万全の配慮 衝撃吸収ボデー。ブレーキ系統もミラーも計器盤も安全重視の設計

～ 県内随一のサービス網を誇る ～

千葉トヨペット

本社 千葉市稲毛海岸4-5-1 TEL 41-1181(大代表)

三輪清三



神経科必携	保崎・牧田	¥ 1,500
公衆衛生学必携	堀内・大和田	¥ 1,500
語病歴の手引	東福寺・亀井	¥ 800
心電図を学ぶ方々へ	森谷 藤樹著	¥ 1,300
上巻 1 医学生のための	高階 経和著	

ある。こと
ある。こと
ている。

¥ 3,500.
6判 1164頁

書箱 1 号

鳳鳴堂書店

振替口座東京三八八

文京区湯島二丁目二八

精衞 衛生 日英独 初めて 医師の

神 神 經 科 必 携	¥ 1,500
生 公 衆 衛 生 学 必 携	堀内・大和田 ¥ 1,500
英 独 語 病 歴 の 手 引	東福寺・亀井 ¥ 800
めて心電図を学ぶ方々へ	森谷藤樹著 ¥ 1,300
師の革命話1 医学生のための	高階経和著 ¥ 500

県立佐原病院

充実した地域癌集検

近代医療設備も完備

林（病理）助教授
肺研病理教授に

山内昭雄 第二解剖学助教授

人事異動

金子敏郎	耳鼻咽喉科学助教
安村美博	細菌学助教
高野光司	第一生理学助教
辻陽雄	整形外科学助教
佐野野人	寄生虫学講師
新井安朋	公衆衛生学講師
海野徳二	耳鼻咽喉科学講師
清水文七	細菌学講師
宇井清	第一内科学講師
近藤正治	整形外科学講師
辭職	
奥田稔	耳鼻咽喉科学助教
白壁彦夫	(和歌山県立医大教授)
	第一内科学講師
	(順天堡大学教授)
立岩正孝	整形外科学講師

新学 ¥13,500.
A4判 512頁

東京都文
鳳

像・標本図および略図等を掲載
この上ない好参考書であると同

京区湯島二丁目二八―十
 鳴堂書店
 振替口座東京三八八四

財団法人 癌研究会附属病院内科 熊倉賢二 著

図譜による 胃X線診断学

¥13,500.
A4判 512頁

—基本所見の成り立ちと読影—

本書には、X線診断の方法を詳述し、また多数のX線像・標本図および略図等を掲載しており、この道の初心者にも、また研究者にとってもこの上ない好参考書であると同時に、世界における日本の最高水準を示すものとして推奨するに足るものである。ことに、胃の前壁癌や上部癌の診断はけだし圧巻であって多くの新知見が示されている。

東京大学名誉教授 緒方知三郎 編

常用医語事典

(19300語収録)

¥ 3,500
B 6 判 1164頁

金原出版株式会社

東京都本郷局私書箱1号
振替 東京 151494番

東京都文京区湯島二丁目二八―十二
鳳鳴堂書店
振替口座東京三八八四八

500kg

新製品

キョーリン AP2 特選

キョーリン工業株式会社 東京都文京区本郷4-1-1

北原前自治會委員長

れには論議することは許されず、た結果スト、団交というお定りの短い期間に原案がつくられ幾何か経過をとってゆくことになった。にはその通りで、予備交渉で行れ存在であったのだから。結局の

耳鼻咽喉科学教授
北村武

ては直に賛成するというわけには行かなかった次第である。そうした結果スト、団交というお定りのからないまま団交に入った。実際ではその通りで、予備交渉で行れ存性であったのだから、結局の経過をとってゆくことになった。



ふりかえって

出と秀碧のうちに双方が一致し
 とされ、ストは終結した。そして
 學生は正堂に戻った。その事目
 誠に結構な事であったが、あの
 上り方が正堂であるか否かと
 二病との間に言はれた。

本学の卒後教育問題の關
 史は、昭和四十二年卒業
 本年三月まで急速に進展
 のストへ結果され、前記

う疑いが私の心に残った。そこで一言云つておきたい事がいばらの道であつた。昨年卒業生は、五項目をかかに入つたが、内部的に成功に終つた。その後、再び問題意識が出て相反篠原両君が委員長に立候補

〔おことわり〕

本来は報告医制度・田交等に對する教授会全体又は医学部長の意見を今後の方針も含めて述べたいが、予定してゐたが、医学部長辭任、病院院長交替、學長連閣題等が、再選挙で、ストなどの手懸、意見の統一がはかれず、教授長一個の意見として掲載する事となりました。ここにおことわり致します。

華により、渡辺君が、香った。渡辺委員長は、ス行手段はとらずに、酷し問題を解決する方針で運動した。が、クラス会内で不満が、週週間、委員長の席を、再選挙で、ストなどの手懸、意見の統一がはかれず、教授長一個の意見として掲載する事となりました。ここにおことわり致します。

ボーイコット、大学結集、

44 の歩み

この闘争を全く失ひ今年度における
の闘争にも困難をもたらすものであ
る事を組織的に確認し、口求を中
心とした実質的報告医反対斗争を
行いつつ今年度における斗争を期
して教授会に対する批判をこめて
外の病院に
おける研修
を選択した
我々は現在
支配階級が
底押つけて
分きた低文政
の低医療政策
の下大学病
院迄が本来
獲得の機能を果
たはしえず、患
者不在の利
益追求の場
へと加速度
的に化して
おり、医師講座制は最も有用な道
具であり、我々は無賃労働に追い
やる奴隷制度である事を知った。
我々は現行卒後教育研究制度を拒
否し斗争団体としての必要条件と
して同投票スト権拒否権を保持し

43 の 歩 み

院に存在する事、又大病院の運
営（診療研究）を官僚及び現状に
無批判な教授が握っており、無給
医学生他種労働者が無権利に置か
れている現状を改革して運営に全
層の意志が反映されるべくその第
一步として協議機開設を要求し
た。以上を骨子とした要望書は我
々の運動の標頭堡として今年度必
す達成しなければならぬものとし
てあった。なお我々の運動の発展
的段階として半ば当然であったが
運動の全社会的位置付展望に対す
る討論確認は不十分なままに残さ
れた。我々が患者のための医療を
志向する事は現医療政策に対して
鋭く対決する事を我々に要求する
我々は健保改善等こうした問題を
積極的に実践化していかなければ
ならない。患者を犠牲にし
た医師個人の利益追求の運動でな
く、社会的に意味ある運動を、展
開しなければならぬ。この急を
大学病院における他種労働者との
共闘、又全労働者との共闘が要請
される。

医団体の不融洽など次々とクラス
 会で決定した。しかし、クラス会
 では、決して全員が問題意識が充
 分であつた訳でない。クラス会の
 集まりなどは常に過半数をもつと
 超えられる程度であつたが、卒業
 を期近にな
 つた一月中
 、旬になると
 三分二度程
 の出席にな
 った。また
 クラス決議
 にしても、
 多くの決議
 は賛成者た
 けでは決定
 出来ず、保
 留を入れて
 決定される
 ことが多か
 った。その
 他にクラス会内部的にも複雑な動
 きの内に卒業試験を眼前にした二
 の月四日に要望書を勝ち取るために
 ストに入つた。しかし学生内には
 いつ卒業出来るだらうか、国試は
 どうなるのか不安があつたが、昨

44の歩み

年の失敗を一度とくり返すまいと
 団結し教授会に全面的に要望書を
 のめさせることに成功した。我々の
 要望書が通つた頃金学的には、脊
 髄医療反対で金学ストに入つたが
 学四は卒業試験を数科目残すだけ
 になり、金学ストには参加しえな
 かつた。国試受験などあり、動き
 は一時停滞したが四月中旬、四十
 三年卒卒業生の一本化に成功し
 が、この時点にても四十四年卒生
 と四十四年卒生の間にもかなりの
 考え方の差の内に一体化が行われ
 た。

今日協議会も頻回に開かれ、野
 も徐々に進んでいて、カリキュラ
 ム等具体的な話になり、五月十日
 日の研修開始に向つてゐる。
 一体化された団体の委員長に篠
 原君が再度選ばれ、青医連加入が
 五月十日の研修医総会にて決定さ
 今後、青医連千葉大支部として活
 動が展開して行く一つの大きな
 向性が決定された。総会にては
 研修問題ばかりでなく、学長選選
 問題、自衛官問題なども討論さ
 るようとしてゐる。



カルジオライト

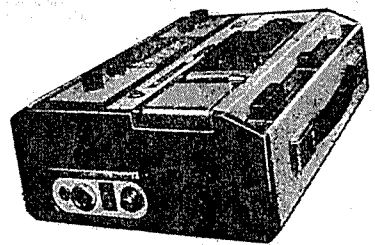
RS-102

《営業品目》

各種心電計・心音計・トプ
コン眼底カメラ・フクダ医
理科肺機能・他医用電子機器

御相談・御用命は 当社へ……

本社	千葉県亥鼻町2-4番地 TEL 0472 (27) 0287
茨城営業所	水戸市南町3-6-30番地 TEL 0492 (21) 5687 (31) 2392
東京営業所	目黒区上目黒5-2377番地 TEL (713) 6517



福田エレクトロ

南関東販売株式会社

明日のために

今日ものむ

総合ビタミン剤

ポポンS

シオノギ製薬

仲代達矢

2 版	3 版	初 版
B 5 六〇二	B 5 二八六	B 5 五二九
価六〇〇〇	価二五〇〇	価三七〇〇

2 版	3 版	初 版	二卷 三卷	一 二 三	上卷 中卷 下卷	著	改5版	10 版	11 I	6 版	改21版	7 版
価六〇〇〇〇	価二五〇〇〇	価三七〇〇〇	価四六〇〇〇	価四六〇〇〇	価五七〇〇〇		価三〇〇〇〇	価三〇〇〇〇	価三三〇〇〇	価三六〇〇〇	価五五〇〇〇	価四五〇〇〇
B 5 六〇〇	B 5 二八六	B 5 五二九	B 5 四六〇	B 5 四六〇	B 5 五七〇		B 5 四二一	B 5 四五八	B 5 四三二	B 5 四三一	B 5 七五四	B 5 六六七

[illegible]

卷	卷	册	版
三	三	四	B5
四	六	一	三六〇
〇〇	〇〇	〇〇	頁
田	田	田	

價一八〇〇円 B 6六二頁

価価価
 六五五
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 田田田

價六七〇〇円
價三九〇〇円
B 小型二七頁
價二六〇〇円

志メ

取 扱 店
学 書 店
ジカル書院

100

最近においては昭和三十九年八月に会合がもたれた当時、山本六弥（昭一八専）と筆者が幹事役を務め、十八名の出席者を得て支部長に山野正（昭五）、副支部長に安達元郎（昭二四）を推したことが記録されている。当地区は千葉市から近い距離にある關係上、ぬのはな同窓会員は多い。市郡医師会員百数名中なのはな正会員は三十七名、実に各教室で学んだ賛助会員が十二名、計五十八名の多きに達し、医師会員の半数を占めていることは非常に心強く、また多士済々各分野に大いに実力を発揮されている。会は和気あいあいのうちに始まり、昨年逝去された布施卓爾（大三）、安倍正一（昭内）、大塚勝四郎（昭二三）熊大一人（昭七）東隆（昭七）日大・栗理の両氏に黙祷を捧げた後、支部長及び教原教授より

移ったのでありますが、筆者が改めて当日の出席者を卒業生で紹介いたします。

大木四郎（大二）、山野正（昭五）、佐伯得一（昭二五）、西沢英三郎（昭二七）、山本六弥（昭一八専）、小林之（昭二〇）、久保田享一（昭二〇専）、二宮一（昭三一）、郡司宗又（昭二四専）、相模敬明（昭三五）、石毛義治（同）、千葉悦郷（昭三四）

剛（昭二六）、斎藤剛輝（昭三四）青木謙（昭三三）、山浦晶（昭四〇）脳研、柏原英彦（昭四四）黒田正信（昭七七）東隆（昭七）耳

佐久間宗徳（昭一二）日大・二人（昭二二）日大・三人（昭二三）熊大一人（昭七）東隆（昭七）日大・栗理の両氏に黙祷を捧げた後、支部長及び教原教授より

（衛生）鈴木英夫（昭三三）金

医局民主化運動の是非

その改革意識に論点

討論会第二部はフロアからの発言を求めて活発に行なわれた。討論は現医局員の立場での民主化論と学生青医連の政治的観点を重視する立場との論議に大きく分かれ、さらにその中から臨床教授を批判する声も出て、討論会全体の結論は特に出なかったが、それぞれの立場はかなりの明確に浮き彫りにされてきた。討論の一部を以下紙上に再録する。

篠原（青医連） 今医局員が問いかけていたのは医局から脱脚するか、民主化路線を進むかどちらかである。無給医は被害者であるとして医局の中で自分の利益をのびのびと考へて、自分が医局体制の中で得てきた利益についての反省、特に医局の現状に医局がどれほど貢献してきたかについての反省に欠けている。結局は存在意義の否定がなければ、厚生省の再編と合理化を助長し、帝国主義的の路線をやりやうとするだけだ。

塩田（学生） 現在の支配体制とは反対した時にはじめてその矛盾が明らかになる。医局の再編は厚生省の側からも提起されているのだ。報告医制もそのあらわれである。

長谷川（学生） 現体制がどう

教授層はどう考えるか

医局講座の運営

村上（一外・助手） 私達は現行医局体制の不合理を改革しようとして運動してきたが、それについて臨床教授の御意見を井上（整外・教授） 教室を閉じて医局のあり方を検討した

改めて問われる 発言者の姿勢

北村（耳鼻・教授） 講座は教育・研究のためのシステム、医局はそれを円滑に運営してゆく団体と考へてゐる。講座の長が実際に権力を持つていないのに、大きな権力の中心にあるわがらわれているのは、医局体制があまりに弱からずにはないか、個人が強くならないか、強い

が民主的なのではない。現行医制の中の自分を考えなければ、個別利益の追求に陥ってしまう。草刈（一内・無給医） 我々は加害者の意識を持たずに医局の中にいた。しかし今の医局では一つ一つの問題を乗り越えていくこと。なまぬいのかもしれないが、私はそう思う。

綱代（一内・無給医） 私達の医局の運営は今や民主的に行なわれている。同等の権利義務を持つた立場で人事権や予算権も論じている。低医療費政策を頭で考へるのではなく、現実問題として提起したいのだ。

隆矢（中検・助教授） 医局民主化運動は十五年の歴史を持つてゐる。あまりに日常主義的だといわれても、盛上りのある民主的医局から抵抗は生まれていく。低医療費、帝国主義と叫んでも身近なことは解決しない。

北村（耳鼻・教授） 私はそんなことをしたことはない。それを無視すべきだ。

桑田（細菌・教授） 基礎から一言。講座制は講座が増えない限り、人数が増えない点で明らかに学問の進歩を阻害している。現状では教室内運営を改善してやうて行くしかない。自主性のある研究を保障しようにもできない（現案は悲観の一語につきる）

情報革命時代の学部を

助 講 会 牧 野 博 安

旧独逸帝国の教育がまた生き残るを見て明らかになること。たアングート三七に基いて、助講会友の意見をできるだけ反映しつつ述べさせていた。医局員は、研究業績のみにたより、革の時代なものである。一人、今迄のような医局講座制の存在、教育のすべてを総括して行うことである。

このこと不合理性はいたるに表れてゐる。情報のない人間は現在では金のない人間より、第一内科、第二内科、第三内科、第二外科という方ていた。情報のない制度になつておるのではありません。

上の業績発表した教授もいる。う制度自体情報論理に合わない。これはまた全世界であります。情報のない人間は現在では金のない人間より、第一内科、第二内科、第三内科、第二外科という方ていた。情報のない制度になつておるのではありません。

守り、医療を犯す敵と戦うのは夢の集積の結であり、当然、りかぶるべき矛盾の火の粉である。現在ある矛盾は、守り、医療を犯す敵と戦うのは夢の集積の結であり、当然、りかぶるべき矛盾の火の粉である。

主体的に局面を開

青 医 連 篠 原 義 賢

採用である。即ち公衆衛生の観点から見て、去現在にわたつてどのような役が述べられてきたが、しんを果し、その功罪は何であるか。教授の立場から申す。教授を頂点とする階級秩序が確立されてきた。この下では、これを打破することができ、烈に批判されてきたわけであり、これはまさに欠陥の裏返しです。ないからであります。

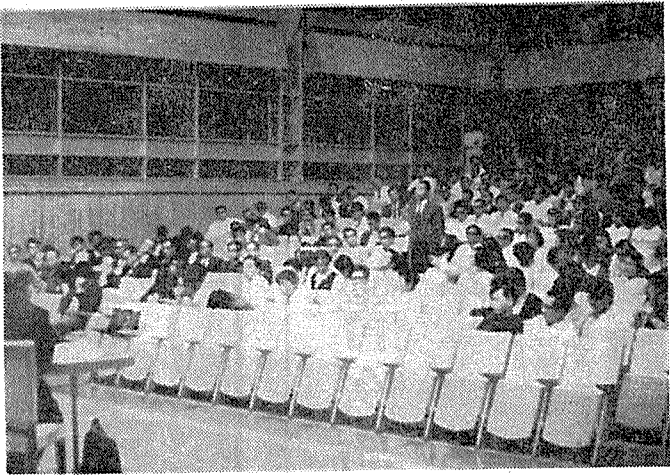
各層から各層の角度から見解。去現在にわたつてどのような役が述べられてきたが、しんを果し、その功罪は何であるか。教授の立場から申す。教授を頂点とする階級秩序が確立されてきた。この下では、これを打破することができ、烈に批判されてきたわけであり、これはまさに欠陥の裏返しです。ないからであります。

前向に改革と取組む

教 授 会 相 磯 和 嘉

私共教授層は下から上がつて来たので、いわゆる医局員が述べられてきたが、しんを果し、その功罪は何であるか。教授の立場から申す。教授を頂点とする階級秩序が確立されてきた。この下では、これを打破することができ、烈に批判されてきたわけであり、これはまさに欠陥の裏返しです。ないからであります。

私共教授層は下から上がつて来たので、いわゆる医局員が述べられてきたが、しんを果し、その功罪は何であるか。教授の立場から申す。教授を頂点とする階級秩序が確立されてきた。この下では、これを打破することができ、烈に批判されてきたわけであり、これはまさに欠陥の裏返しです。ないからであります。



質疑応答盛んな討論会場